

【新人看護職員研修】						
	4月	5月	6月(試用期間評価①)	7月(試用期間評価②)	8月(試用期間評価③)	9月(試用期間評価④)
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 組織内の人や環境に慣れる コミュニケーションがとれる 社会人としての自覚が持てる 報告・連絡・相談について理解できる 部署単位の違いと役割を知る *他部署にて研修・実践 注)ケアや4月研修で実践している技術については参加可能 	<ul style="list-style-type: none"> 看護の現場を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> チームメンバーとしての自覚 チームの患者を理解する ルーチンの処置・検査を先輩について見学・参加できる 注)ケアや4月研修で実践している技術については参加可能 	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングでの日勤業務①(患者を2~3名担当する) 注)変化のない患者を当てる 入院・退院の流れを理解する 注)先輩が対応する場面に立ち合わせる 	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングでの日勤業務②(患者を4名程度担当する) 入院・退院の流れを理解する 注)ペアリングで入院・退院を実践してみる 見学夜勤ができる 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーフォローで日勤業務(患者を4名以上担当する) 入院また退院を担当できる 休日日勤ができる 夜勤が先輩とペアでできる
行動目標	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション技術を磨く 社会人・組織人として基礎力を理解する 臨地実習の代替えとして学ぶ 自部署以外の病棟へを知る 		<ul style="list-style-type: none"> チームの患者の顔がわかる 患者の情報収集ができる ルーチンの処置・検査について予習または復習できる 自部署の患者の疾患について学習する 	<ul style="list-style-type: none"> 担当患者の情報収集をする 時間管理しながら行動する その日の習得内容を振り返る(自ら学び得る) 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に行動する 自己の言動に責任を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 優先順位を考えた看護実践 夜勤のルーチン業務を理解する
行動計画	4/17自部署オリエンテーション	5/19集合研修	見学休日日勤 注)2~3回は入ってみる	休日日勤導入(ペア) 注)最低3回は入る 見学夜勤① 注)準夜・深夜共に見学に入る	休日日勤(ペア) 見学夜勤② 注)準夜・深夜共に見学に入る	休日日勤(独り立ち) 夜勤(ペア) 注)夜勤最低4回は入る
研修内容	4/3:辞令交付式(本部) 14:30~15:00対面式 15:00~16:30 院内必須研修 【研修時間:8:50~16:30】 4/4:(社会人基礎力含む) 看護部組織の概要について看護部組織と教育体制 ナーシングスキル視聴説明 ラダー運用基準説明 4/5:医療安全・感染対策 薬剤関連の知識 4/6採血・注射・輸液 4/7:バルン留置・導尿 血培 放射線関連知識 ペアリングの理解 4/10:DMの知識 電子カルテ操作方法指導 看護協会・賠償保険について 4/11~14:部署外の研修・実践	5/2(火) 【フィジカルアセスメント1】 目的:患者把握に必要なスキルを身につける (問診・視診・聴診・触診) 5/11(木) 【報・連・相と時間管理】 目的:報連相の意味を知る 自己の時間管理のポイントを身につける 【メンタルフォローアップ】 1.社会人になっての不安や迷いの共有 2.メンタルヘルスケアについてストレス回避の方法を知る 3.今後の目標確認 5/19(金) 【輸血・看護記録・吸引操作】	6/24・25(土・日) 【BLS受講】 6/16(金) 【看取りの看護】 目的:1.看取りの際の心得 2.ご家族への関わり方 3.死後処置とエンゼルメイク 6/26(月) 【スキンケアの実際(仮)】 目的:スキンケアの基礎を身につける	7/14(金) 【多重課題】 目的:複数患者の状況把握と優先順位を考慮した行動。 7/28(金) 【医療麻薬の基礎知識】 目的:1.医療麻薬の種類、扱い方、副作用を知る 2.院内の麻薬マニュアルを理解する	8/18(金) 【第1回 急変対応:日勤編】 目的:1.急変時の状況把握と応援要請(報告) 2.指示の基、対応できる	9/15(金) 【6ヶ月目フォローアップ】 目的:1.入職後の自分を振り返り、悩みや不安を共有する 2.今後の課題について
オンデマンド学習課題	1. 新人に必要な社会人基礎力 2. 安全・安楽な静脈血採血 3. 安全な静脈注射の実施 4. 「看護」に活かす看護必要度	1. 看護記録(中級編) 2. バイタルサインの評価 3. フィジカルアセスメント 4. 身体診察(初級編)	1. 家族に寄り添うグリーフケア 2. アドバンス・ケア・プランニング 3. 最新の褥瘡管理方法 4. 聴く力	1. 複数患者への対応 2. 上手な叱られ方 3. 認知症看護(5講座)	1. 心電図の読み方(基礎編) 2. 急変対応	1. 世界最「幸」を選んだ皆様 2. 看護診断 3. 身体拘束(スタッフ編)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングでの夜勤業務①(患者を8名程度担当する) 注)変化のない患者を当てる 緊急入院があれば先輩と共に行動する 注)できることをらせていく 	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングでの夜勤業務②(チームの患者を担当する) 注)先輩はバックアップする 注)新人の行動に先輩が付いて動く 	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングでの夜勤業務③(チームの患者を担当する) 注)先輩はバックアップする 注)新人の行動に先輩が付いて動く 	<ul style="list-style-type: none"> チーム内全体に視野が広がる 基礎技術の確認ができる 		<ul style="list-style-type: none"> 次年度へ向けた自己の課題がわかる 自己の学習成果をまとめることができる
行動目標	<ul style="list-style-type: none"> 夜勤のルーチン業務は、自ら積極的に行動する 夜勤帯の動きを身につける 自部署の患者の疾患について学習する 自分の行動について先輩へ報連相する 	<ul style="list-style-type: none"> 先輩への報告・相談を行いながら行動する 		<ul style="list-style-type: none"> 他のスタッフの状況を確認しチームメンバーとして協力できる 実践不足の看護技術について確認、申し出ができる 患者の状況に応じ、根拠に基づいた看護実践 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に行動する 自己の言動に責任を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を振り返り、2年目へ向け、課題を整理する
行動計画	夜勤導入(ペア) 注)準夜・深夜共に最低2回ずつは入る	夜勤(ペア) 注)準夜・深夜共に最低3回以上入る	夜勤(独り立ち)			
研修内容	10/20(金) 【第2回 急変対応:夜勤編】 目的:1.急変時の状況把握と応援要請(報告) 2.応援が来るまでに自分のできることを実践する		12/15(金) 【9ヶ月目フォローアップ】 自己のリフレクション 目的:1.看護師になって今、思うこと 2.やりがいを感じた瞬間	1/16(火) *主任会議にて 【レベルIのケーススタディ発表】 目的:1.先輩の看護について聴講する 2.自己の看護を想定できる	2/2(金) *院内RST 【NPPVを学ぶ】 目的:1.人工呼吸の理解 2.NPPVの機械を知る 3.NPPV装着中の看護を習得する	3/15(金) 【12ヶ月目フォローアップ】 1年間の学びの発表
オンデマンド自己学習	1. 入退院支援(病棟編) 2. 急変対応(再度)	1. 伝える文章の書き方 2. せん妄予防とケアの実際	1. 看護に活かすリフレクション 2. 新人のメンタルヘルスケア	1. 看護とは何かを考える		